

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 プロッサムジュニア小倉霧ヶ丘第三教室

公表日 2026年2月1日

利用児童数 2026/2/1 28名

回収数 16

	0	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	今後の対応・コメント
環境・ 体制 整備	1	こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	13			3	活動環境やスペースの使い方について、より分かりやすい情報発信に努めてまいります。
	2	職員の配置数は適切であると思いますか。	13	1		2	職員の配置数については、多くの保護者様より適切であるとの評価をいただきました。今後も適切な人員配置を維持し、安全で質の高い支援の提供に努めてまいります。
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	12	2		2	今後お子様の特性に応じた環境整備と合理的配慮の充実を図り、安心して過ごせる支援の提供に努めてまいります。
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	12	2		2	今後は、日々の環境づくりや活動に合わせた工夫についても、より分かりやすくお伝えできるよう努めてまいります。
適切 な 支 援 の 提 供	5	こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	13	3			今後一人ひとりの特性に応じた支援の質の向上と、専門性の研鑽に継続して取り組んでまいります。
	6	事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	15	1			支援内容と公表プログラムの整合性について評価をいただきました。引き続き内容の一致と質の維持に努めてまいります。
	7	こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	16				多くの方にご理解をいただいております。現状に満足することなく、引き続き支援の質の維持・向上に取り組んでまいります。
	8	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等サービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	14	2			放課後等デイサービス計画の内容については、「本人支援」「家族支援」「移行支援」の観点を踏まえた適切な設定であるとの評価をいただきました。今後もガイドラインに基づいた適切な計画作成と、実態に即した支援の充実を図ってまいります。
	9	放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	14	2			高い評価をいただきありがとうございます。現状に満足することなく、より質の高い支援の提供を目指し、職員のスキル向上と支援内容の充実に取り組んでまいります。
	10	事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	13	2		1	活動の工夫については概ね評価をいただきました。活動内容の見える化と充実にも努めてまいります。
	11	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	3	2	8	地域のお子さまとの関わりについては、まだ十分とは言えない状況ではありますが、少しずつ機会づくりを進めております。今後は、お子さま一人ひとりの特性や安心・安全に配慮しながら、無理のない形で地域との交流の機会を広げていきたいと考えております。
保 護 者 へ	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	16				高い評価をいただき、感謝申し上げます。いただいた信頼に応えられるよう、今後も丁寧な支援の提供に努めてまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	16				高い評価をいただき、感謝申し上げます。いただいた信頼に応えられるよう、今後も丁寧な支援の提供に努めてまいります。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	7	3	1	5	今後は、保護者の皆さまにとって役立つ情報発信や参加しやすい取り組みを増やししながら、より身近に感じいただける機会づくりを進めてまいります。引き続き、ご家庭と連携した支援を大切にしていきます。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	13	2	1		日頃の情報共有について、多くのご家庭にご理解をいただいております。今後はより細かな情報共有に努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	12	4			今後も保護者の皆さまにとって相談しやすい環境づくりを大切にしながら、安心して子育てについてお話しいただける機会を継続していきます。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	15	1			多くの方にご理解をいただいております。現状に満足することなく、引き続き支援の質の維持・向上に取り組んでまいります。

の 説 明 等	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	3	1	2	10	保護者の方同士の交流や、きょうだい向けの取り組みについては、これからさらに力を入れていきたいと考えています。 気軽に参加できる機会を少しずつ増やしなが、ご家族みなさまを支えられる場づくりを進めていきます。	
	19	子どもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	10	3		3	ご相談やご要望については、対応体制を整え、マニュアルに基づいて対応しています。 これからも安心してお話しいただけるよう、丁寧で迅速な対応を大切にしています。	
	20	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	13	2		1		
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	14	1		1	活動の様子やお知らせは、SNSでも発信しています。 これからも、日々様子が伝わるような発信を続けていきますので、ぜひチェックしてみてください。	
	22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	14				2	個人情報、書庫にて厳重に保管し、適切に管理しています。 これからも安心してご利用いただけるよう、情報の取扱いには十分配慮してまいります。
非 常 時 等 の 対 応	23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	8	3		5	知らせや活動の様子は、玄関前の掲示でもご確認ください。 来所時に気軽にご覧いただけるよう、分かりやすくお伝えする工夫を続けていきます。	
	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	8	1		7	災害に備えて、避難訓練を行っています。 あわせて研修や委員会を通して、職員の防災意識や対応力の向上にも取り組んでいます。 これからも安心して過ごせる環境づくりを続けていきます。	
	25	事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	13				3	高い評価をいただき、感謝申し上げます。 いただいた信頼に応えられるよう、今後も丁寧な支援の提供に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	11	2			3	万が一、事故や怪我があった際には、すぐにご連絡し状況をお伝えしています。 その後の様子についても継続して確認し、ご家庭と共有しながら対応しています。 これからも安心していただける対応を心がけていきます。
満 足 度	27	子どもは安心感をもって通所していますか。	13	2		1	日々の声かけやお部屋の配置の工夫、その日の体調や気持ちを見極めながら、無理なく活動できる環境づくりを心がけています。 これからも安心して過ごせる場を大切にまいります。	
	28	子どもは通所を楽しみにしていますか。	11	5				多くの方にご理解をいただいております。 現状に満足することなく、引き続き支援の質の維持・向上に取り組んでまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	13	3				高い評価をいただき、感謝申し上げます。 いただいた信頼に応えられるよう、今後も丁寧な支援の提供に努めてまいります。